

11月のブルーベリー農園その3（東広島市豊栄町）

農園周囲の田んぼは稲刈りあとの土肌と刈った後の稲の株が点々と見える単調な風景だが、農園だけはブルーベリーの紅葉が始まり赤い色の葉が陽の光の経過の中でキラキラ光った

りぼんやりしたりかすんだりしてそのうえ風にゆられるとさらに複雑な景色を見せてくれる。妻の友人はこの風景を見ようと広島市内から車でわざわざ来られたそうだ。農作業は40本位ある枯れたブルーベリーの掘り返しを続けている。全部の掘り返しが終わったら新しい苗木を植えるのだが何の種類をどういう組み合わせにするのかは決まっていない。



15日（日）

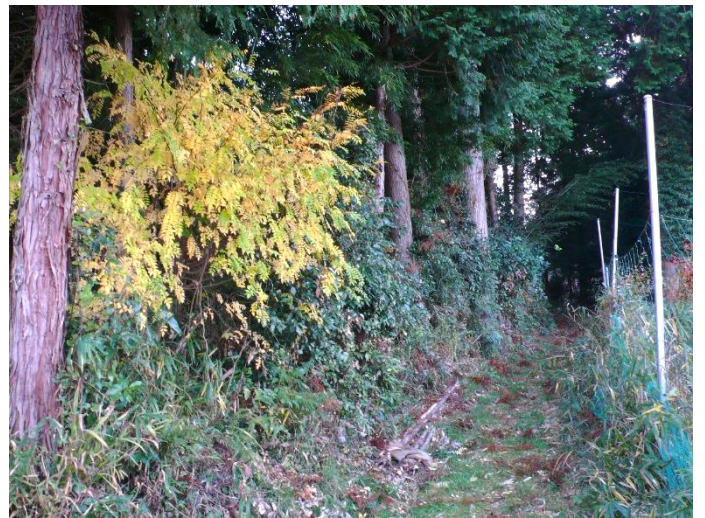
① 農園の周囲の落葉の片づけたり野焼をしたり、枯れたブルーベリーの掘り返しをしたり、



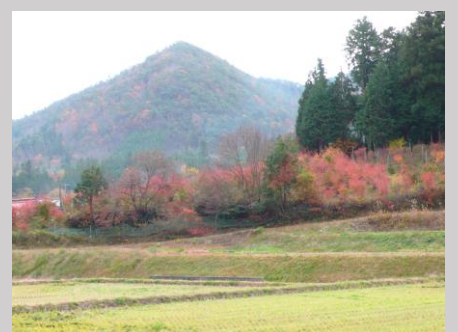
③ ブルーベリー園の巡回をしたりする。早生のブルーベリーは黄色の紅葉が多くみられる。

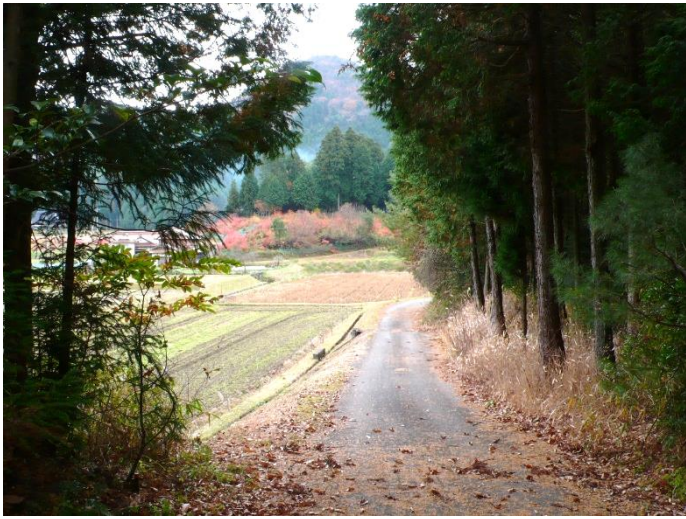


② 親戚の援農で里山のブルーベリー園の下刈りをして頂いたり、ジャーマンアイリスの掘り返しをしたり、



11月21日（土）。里山のサンショウの紅葉。





11月22日(日)。

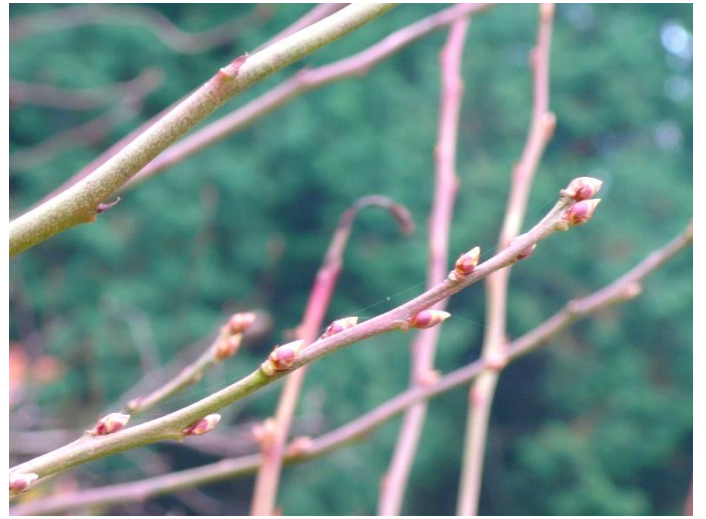
① ちょっと離れた場所から見る里山西側の斜面のブルーベリー園の紅葉。



② 反対側に回ってブルーベリーの畑から里山のブルーベリー園を眺める。



③ 里山西側のブルーベリー園。すっかり早生のブルーベリーの葉が落ちた。



④ 葉の落ちたブルーベリーの枝に花芽が浮かぶ。



⑤ その周囲にはエゴノキの紅葉も見える。



⑥ 3段ある転作の畑のブルーベリーは早生を植えたのだがほとんど枯れた場所。この夏の猛暑で昨年以上に成長が悪く枯れた木も多かったのもまだブルーベリーの木の掘り返しを続けている。本数が多いので11月未までかかりそう。